

「自分を大切に 人を大切に」

【宝塚市の子どもたちへ】

「いじめ」がダメなことは、みなさんが一番よくわかっているはず。

みなさんには家族がいます。その家族は、みなさんの成長を楽しみにしています。

そして、あなたは家族にとってかけがえのない大切な一人なのです。

○ 「いじめ」を受けたら、「たすけて」と言ってください。

いま、「いじめ」を受けているなら、一人で悩まず、必ず「たすけて」というメッセージを誰かに伝えてください。必ず、たすけてくれる人がいます。

○ 「いじめ」のような、「ひきょうなこと」はやめなさい。

「いじめ」は、「ひきょうなこと」、「許されないこと」です。いじめる人が悪いのです。誰かにそそのかされて、人をいじめるようなひきょうな人になってはいけません。

○ 「いじめ」を見つけたら「ダメ」と言える「勇気」をもちましょう。

「いじめ」をおもしろがったり、見て見ぬふりをしたりしていませんか。知らず知らずに「いじめ」をしている側になっているのです。「いじめ」を見つけたら「ダメ」と言える「勇気」をもちましょう。「ダメ」と言えなくても先生やまわりの大人に伝えてください。

【保護者のみなさんへ】

家族の「絆(きずな)」が注目されています。家族の愛情は、子どもを元気にする大きな力となります。あいさつはもちろん、お子さんに「あなたは本当に大事な命なんだよ。ずっとつながってきた命なんだよ。だから大切にしなければいけないんだよ」とかけがえのない子であると抱きしめて伝えてください。

もしも、お子さんのことで気になることがあったら、学校や教育委員会、そして身近な相談窓口に連絡してください。